

農作業事故は、なぜ起ころのか？

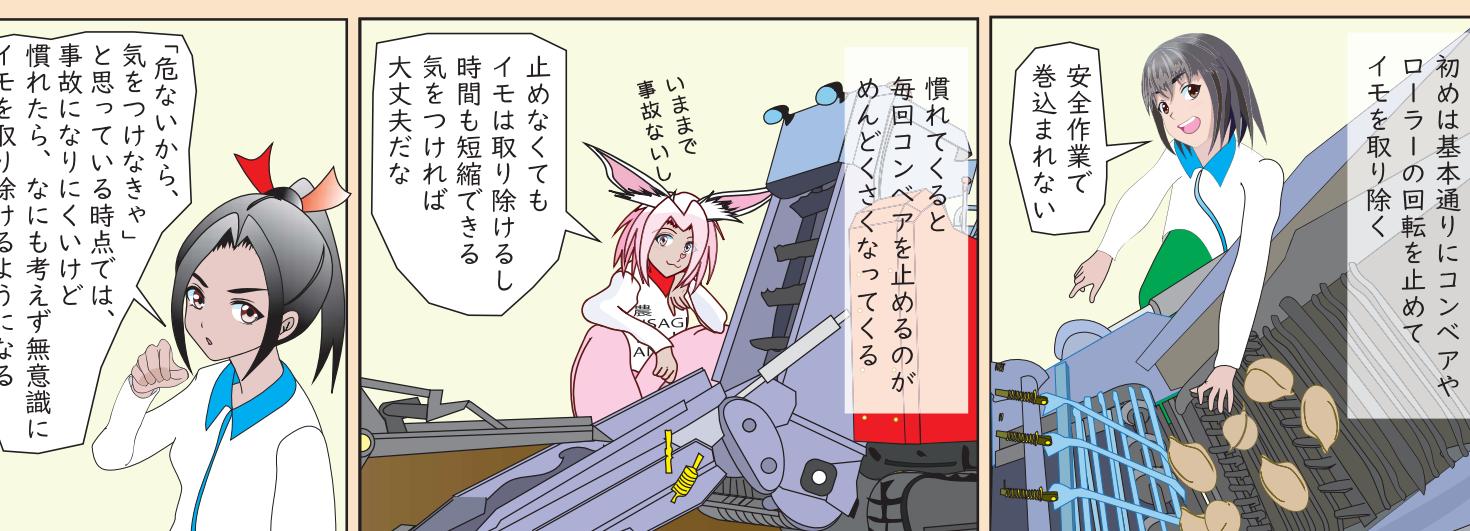
農作業事故が起ころまでの行動と考え方の変化を見てみよう

さつまいも収穫機の巻込まれ事故から考えてみよう

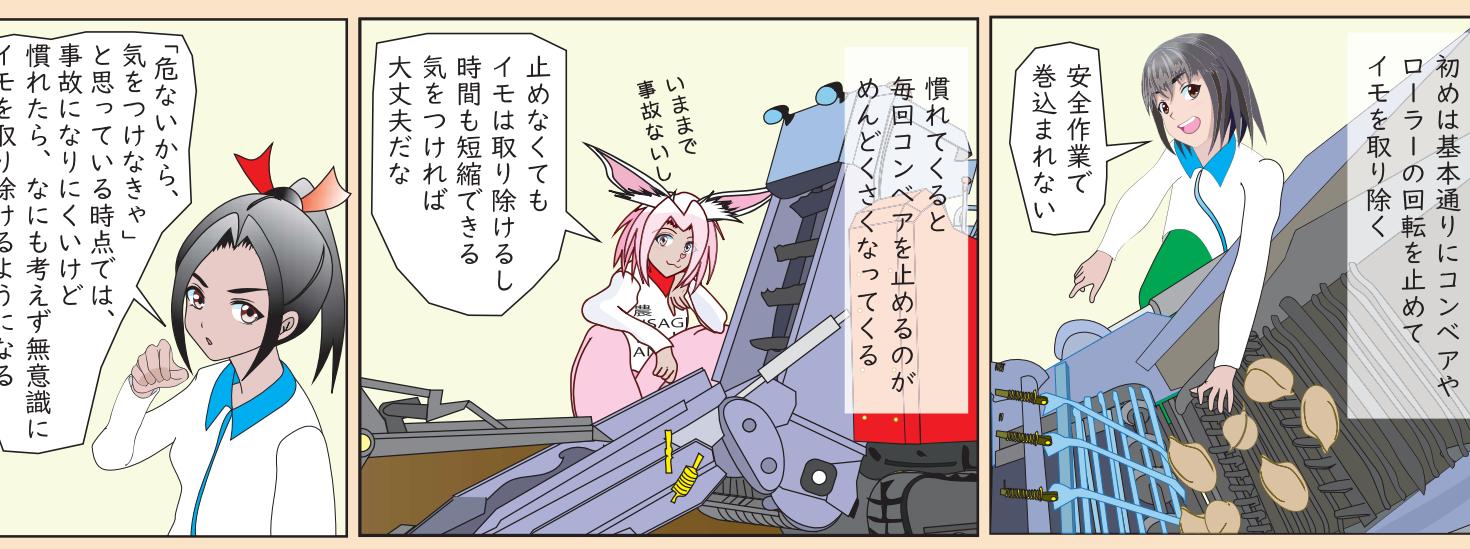
ローラーへの巻込まれ事故多発！



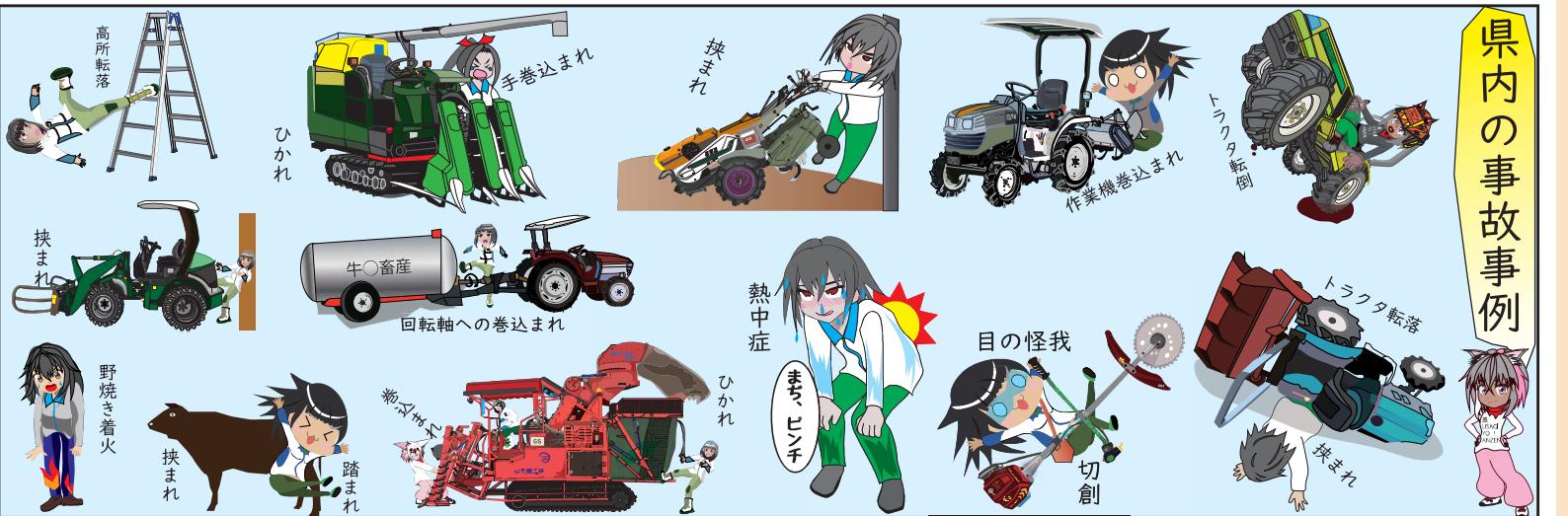
初めは基本通りにコンベアやローラーの回転を止めてイモを取り除く



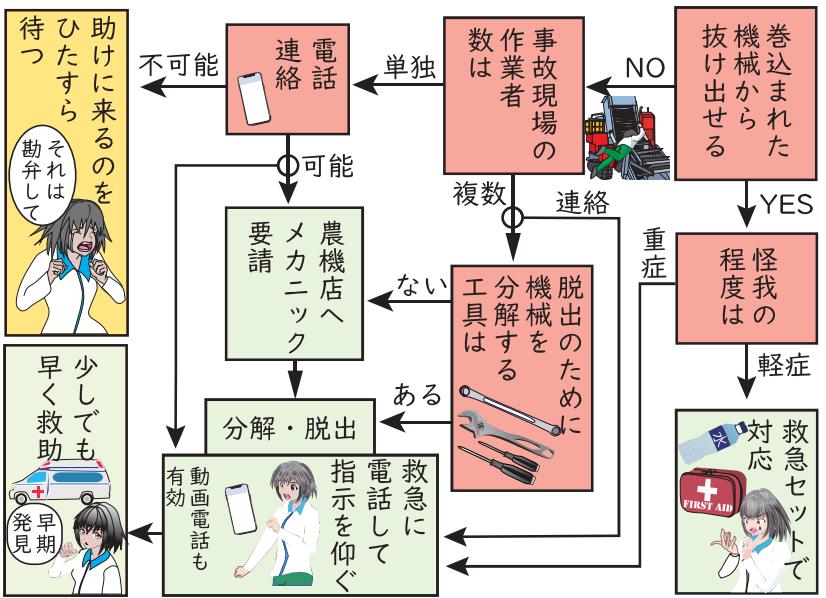
事故の種類は？



県内の事故事例



危険予知7項目



さつまいも収穫機では、機械を止めないで、損失回避のために危険な状態で作業を行なうようになる。作業を行なううちに「危ないから、気をつける」と考えるスロー思考から、作業に慣れて無意識に行動するファスト思考に変化することで、気をつけて作業する事ができなくなる。

そこで、その他の不幸な要因が偶然に重なり、事故が起こる。

事故が起るのは、明日の十数年後か不明だが、1回の失敗で、これまでに回避した小さな手間に回避した小さな手間に上の労働力や経営損失の痛手を負うことになる。

要因が偶然に重なり、事故が起こる。

事故が起るのは、明日の十数年後か不明だが、1回の失敗で、これまでに回避した小さな手間に回避した小さな手間に上の労働力や経営損失の痛手を負うことになる。

要因が偶然に重なり、事故が起こる。